

～ 青い春。ヒサカキの匂い、
スミレ・コバノミツバツツジの色～

相生山の四季を歩く会 #198

2026.3.8



♀株

雌花

ヒサカキ(姫榊)
花を比べよう

♀株には、雄しべがある
両性花(りょうせいか)が
ついていることもあります。
ちょっと探してみよう!



♂株

雄花

ヒサカキ: サカキ科 ヒサカキ属 分布/本州(青森県を除く),四国,九州,沖縄,朝鮮半島南部
樹形/常緑低木(最高10mほどになる) 冬芽/裸芽、葉芽は狭披針形,緑色、先端は鎌状に曲がる。花芽は丸い。
葉/互生、側枝では2列に並ぶ。先端は鈍く、基部は鋭形、浅い鋸歯。厚い革質。表面は光沢。裏面は淡緑色。無毛。
葉柄は2~4mm、葉身は長さ3~7cm、幅1.5~3cm
花/3~4月、鐘形~壺形の花1~3個東生。直径2.5~5mm、強い臭気。雌花の方が小さい。花弁は帯黄白色、5個。
雄花には雄しべが12~15個。雌花では退化。雌しべは1個、雄花では退化。雌しべの花柱は深く3裂して反り返る。
果実/液果。直径4~5mm球形、10~11月に黒紫色に熟す。種子は2mm、多数。
用途/生垣、器具材、薪炭材。サカキの代用品として神事に。木灰は和紙製造に。果実は染料に。



マキノスミレ

コバノミツバツツジ: ツツジ科ツツジ属ミツバツツジ亜属
分布/本州(中部地方以西),四国,九州
生育地/日当たりの良いアカマツ林などの二次林に多い。
樹形/落葉低木、樹高1.5~4mになる。
冬芽/花芽は1cmほどの楕円形。褐色の伏毛。
葉/枝先に3個輪生。
花/葉の展開前、または同時。雄しべ:10本。子房に白色長毛密生。
果実/蒴果



コバノミツバツツジ
(小葉の三つ葉躑躅)

相生山には
本種以外に
モチツツジ
(鶉躑躅)、
ヤマツツジ
(山躑躅)が
生育する。
本種以外は
半常緑で、
雄しべ5個。

マキノスミレ(牧野堇)
スミレ科 スミレ属 分布/中部地方以北
シハイスミレ(紫背堇)の変種とする見解もある。
葉の幅が細く、三角状披針形。光沢がほとんど無い。
相生山には本種とニオイタチツボスミレ(匂い立壺堇)と
タチツボスミレ?(立壺堇)の3種が生育する。

「山溪ハンデ図鑑樹に咲く花」参考に作成

道路、もう一度
止めるまで
署名
集めます!
ご協力ください

4月 第2日曜は 12日 清明(せいめい)
～ 花、芽吹き、生きもの大好き～
コナラの雑木林に春を楽しむ

連絡先(古川)

tell/fax: 052-821-6463

ケイタイ: 080-5124-6463

e-mail: viva_forest@yahoo.co.jp

https://lovelyearth.info/

検索: 相生山の四季を歩く会

ブログ: 相生山からのメッセージ

きょうのコースで注目したい仲間たち

モセイ科
対生
半常緑
芽吹き



イボタノキ(水蠟樹)

カマツカ(鎌柄)

バラ科 芽吹き



ミヤマガマズミ(深山莢蒾)

レンブクワ科 対生 花芽



アケビ(木通)

アケビ科 雌雄異花 花芽



コナラ(小櫓)

ブナ科 雌雄異花 芽吹き

タネツケバナ(種付け花)



アブラナ科 草本 花

ヒメオドリコソウ(姫踊子草)



シソ科 草本 花

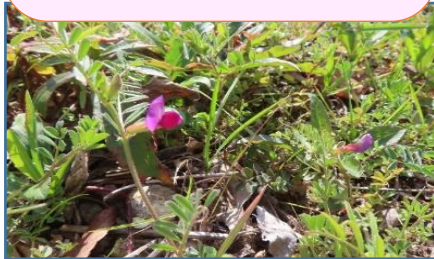
ホトケノザ(仏の座)

シソ科 草本 花

コハコベ(小繁縷)

ナデシコ科 草本 対生 花

カラスノエンドウ(烏野豌豆)



マメ科 草本 花



エドヒガン(江戸彼岸)

バラ科 花芽

ウルシ科3兄弟 雌雄異株 羽状複葉

ヤマハゼ(山榎) 毛深い

ヤマウルシ(山漆)

ハゼノキ(榎の木) 無毛



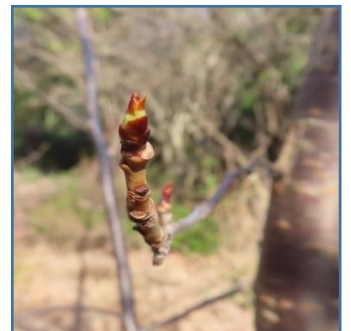
ウスノキ(臼の木)

ツツジ科 芽吹き



コバノガマズミ(小葉の莢蒾)

レンブクワ科 対生 芽吹き



ヤマザクラ(山桜)

バラ科 芽吹き



ネジキ(捻木)

ツツジ科 芽吹き